



仕事と生活の調和に関する専門調査委員会 第2回専門調査会 企業・組織における取り組み

P&G

プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
人事統括本部
牧野 光

本日の内容

- **会社概要**
- **取り組みをはじめた経緯および事例**
- **取り組みの効果**
- **取り組みの成功要因**
- **今後の活動**





会社概要

P&G

P&Gの概要 (Worldwide)



22の10億ドルブランド

約80カ国の拠点で働く約14万人の社員が、約300のP&Gブランドを世界160カ国以上の消費者にお届けしています



P&G 米国本社 オハイオ州 シンシナティ

・ 事業分野:

- ビューティーケア製品
- ファミリー&ヘルスケア製品
- ハウスホールドケア製品

・ 2005／06年度 業績

- 純売上高 682億米ドル
- 純利益 86億米ドル



P&Gの概要 (日本)

- ・ 1973年 事業開始
- ・ 1993年 神戸市東灘区六甲アイランドに
日本本社・テクニカルセンターを竣工
- ・ 2007年現在
 - 4つの工場 (高崎・茨城・滋賀・明石)
 - 従業員数: 約4,600人



日本本社 (神戸市六甲アイランド)

(2006年6月30日現在)





取り組みを始めた経緯および事例

P&G

Our Purpose, Values
and Principles

PVP

企業方針 (Purpose)
価値観 (Values)
理念 (Principles)



企業方針 (Purpose)

**私たちは、世界の消費者の生活を向上させる、
すぐれた品質と価値を持つP & Gブランドの
製品とサービスを提供します。**

**その結果、消費者は私たちにトップクラスの売上と利益、価値の創造をもたらし、
ひいては社員、株主、そして私たちがそこに住み働いている地域社会も
繁栄することを可能にします。**

価値観 (Values)

**誠実さ
リーダーシップ
オーナーシップ
勝利への情熱
信頼**

理念 (Principles)

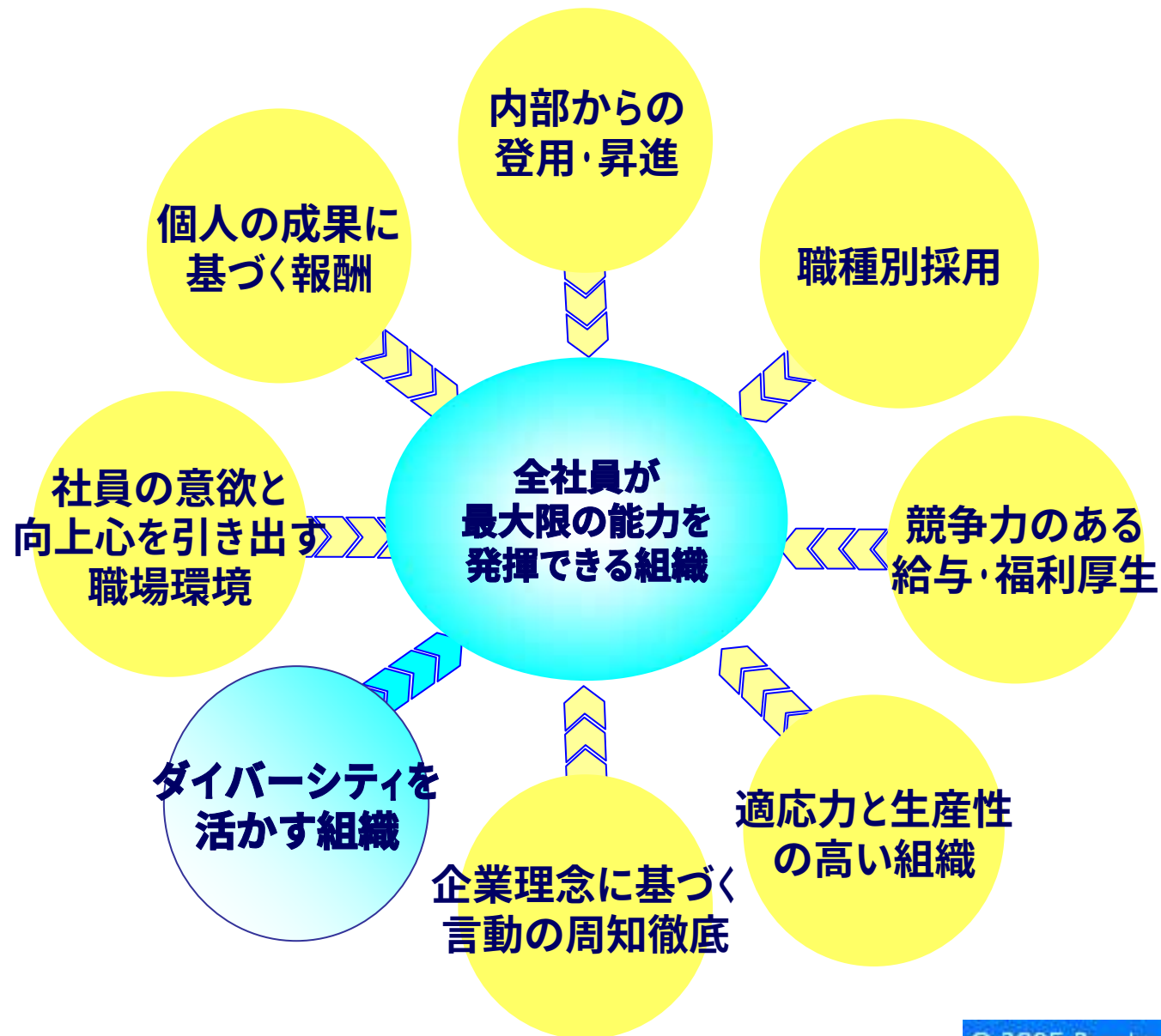
**私たちはすべての個人を尊重します
会社と個人の利害は分かち難いものです。
私たちは戦略的に重要な仕事を重点的に行います。
革新は、私たちの成功の礎です。
私たちは、社外の状況を重視します。
私たちは、個人の専門的能力に価値をおきます。
私たちは、最高を目指します。
相互協力を信条とします。**

取り組みを始めた背景

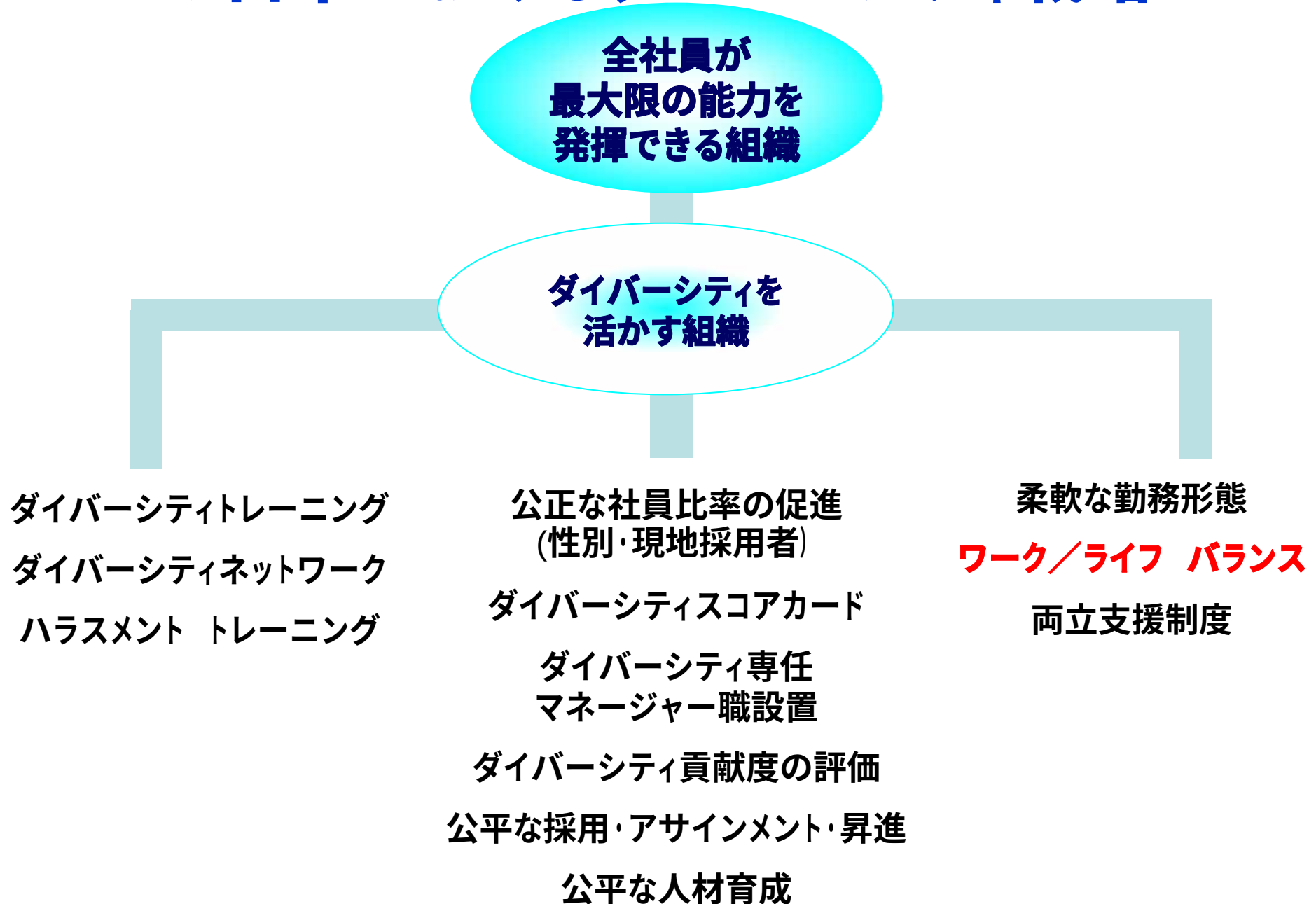
- **すべての個人を尊重するという企業理念**
- **多様性の推進が経営戦略の一つ**
- **全ての社員がその最大限の能力を発揮できる組織**
- **充実感を持って働くことが出来る環境**
- **多様な社員は多様なニーズを持つという認識**



P&Gの人材育成システム



P&Gの日本におけるダイバーシティ戦略



柔軟な勤務体系

フレキシブルワークアワー
時間短縮勤務
在宅勤務



取り組み事例

ワーク・アンド・ディベロップメント・プラン (W&DP)

--- P&G世界共通のプログラム

- 上司と1年間の業績の確認、今後1年間の業務計画と達成目標、研修プランや仕事の優先順位について最低年1回話し合い、署名する。
- W&DPで合意したワークプランに基づいて成果が評価される



W&DP

- **個人による業績のレビュー**
- **第三者からのフィードバック**
 - **フィードバックを重要視するカルチャー**
- **上司との協議：**
 - **業績のレビュー**
 - **今後のワークプラン・個人の能力開発プランへの合意**
 - **ワークプランは会社のプランと一貫性がある**
 - **中長期的なキャリア・制約事項・個人的な事情の確認**
- **上階層による確認と承認**
 - **本人・直属の上司およびその上司のサイン**





取り組みの効果

P&G

取り組みの効果

性別における多様性	
全社員に占める女性の割合	62%
総合職に占める女性の割合	33%
課長相当職に占める女性の割合	25%
部長相当職に占める女性の割合	26%

- 社内満足度調査





取り組みの成功要因

P&G

取り組みの成功要因

- 全従業員に対して「全ての個人を尊重し、多様性を尊重する」という企業理念を周知徹底する
- ダイバーシティの大切さ、ベターワーク・ベターライフ施策が会社と従業員の双方にもたらす意義を経営者が明確にし、全従業員に機会あるごとに伝える





Question

P&G